

記載例

離婚の際に称して いた氏を称する届

(戸籍法77条の2の届)

令和〇年〇月〇日届出

富山市 長 殿

受 理	令和	年	月	日			
第			号				
書類調査	戸籍記載	記載調査	附 票	住 民 票	通 知		

(フリガナ) 離婚の際に 称していた氏を 称する人の氏名	(現在の氏名、離婚届とともに届け出るときは離婚前の氏名) トヤマ 花子 氏 名 富山 花子 平成〇年 〇月 〇日生	
住 所 (住民登録をして いるところ)	富山市西町5番1号	
本 籍	(離婚届とともに届け出るときは、離婚前の本籍) 富山市新桜町7 番地 筆頭者 の氏名 富山 太郎	
(フリガナ) 氏	変更前 (現在称している氏) 富山	変更後 (離婚の際称していた氏) トヤマ 富山
離婚年月日	令和〇年 〇月 〇日	
離婚の際に 称していた氏を 称した後の本籍	((3)欄の筆頭者が届出人と同一で同籍者がいない場合には記載する必要はありません) 富山市西町5 番地 筆頭者 の氏名 富山 花子	
そ の 他		
届出人署名 (※押印は任意) (変更前の氏名)	富山 花子 印	

住所異動を同時にする場合は、
新しい住所を記入してください。
(市外に転出する場合を除く)

新しく定める本籍を
記入してください。

離婚届と同時に提出しない場合、届出期間は離婚日から
3か月以内です。3か月を経過した場合は家庭裁判所の
許可が必要になります。

連絡先 電話090(××××)××××
自宅・勤務先・携帯

※平日の日中に連絡のつくところ